

富士商株式会社



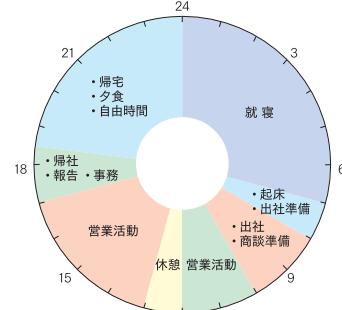
お客様の話を引き出すのが自分流

仕事のモットー

「お客様に自ら話してもらえるようにもっていくのが私の営業スタイル」です。一方的な会話にならないよう、上手に話題を振り、お客様の話の中から要望を汲み取っていくよう心掛けています。分野に関する知識も必要ですが、どのようにお客様から会話を引き出すかを考えながら、試行錯誤の毎日を送っています。

今後の目標

会社の先輩たちのように、大きな会社に営業へ行く行動力や勇気を持ちたいです。現在、一級潤滑士の資格取得を目指しており、提案力・説明力に磨きをかけて、自らに自信を持つとともにお客様に信頼されるようになりたいです。



:Profile

西村 有司さん(32歳)

産業エネルギー本部
山口県宇部市出身
大分大学 経済学部 経済学科卒



富士商株式会社

石油製品をはじめ、多種多様なエネルギー製品を取り扱い、系列会社では物流・自動車整備・産業廃棄物処理など、あらゆる分野で事業展開しています。お客様の様々なニーズに対しワンストップでお応えできる総合力が強みです。

■ 事業内容／石油・石炭等エネルギー製品の卸売・小売、書籍・CD・DVD等のレンタル・販売、自動車買取・販売、ギフト商品の販売など

■ 設立／昭和27年7月
■ 本社所在地／山陽小野田市稻荷町10-23
■ 代表者／藤田 敏彦
■ 資本金／5,000万円
■ 売上高／146億8,600万円(27年度実績)
■ 従業員数／330人(うちパート211人)
■ 事業所／光・下松・周南・山口・防府
宇部・山陽小野田・平生

お問い合わせ先

担当／総務部 部長 伊藤 雅之
TEL 0836-81-1000
E-mail m-ito@fujisho.ne.jp
<http://www.fujisho.ne.jp>

Interview



苦労しただけ得られる大きな喜びがある

昭和シェル石油の小売り・卸売りがメインの事業。取引先として西部石油、それ以外の山口県内、北九州の工場や企業が挙げられる。グループ会社としての強みを生かした柔軟で迅速な対応力、フットワークの軽さが自慢だ。西村さんは入社二年目で営業を担当し、取引企業への営業や新規ルート開拓を行っており、飛び込みで商品を売り込むこともあるという。しかし新規の会社は半分以上が門前払いで担当者との面会にこぎつけるまでが大変。何度も何度も向かっていくのは苦しいが、新しい顧客を獲得できた時の達成感や高揚感はやりがいに繋がっている。

再就職の末に地元で見つけた充実感

大学卒業後、一旦他県で就職したが地元に戻り富士商に再就職をした。石油は有限資源であり、電気エネルギーが代替してきている社会背景への不安もあったが、そこに挑戦したい気持ちでこの業界を選んだという。

「プライベートと仕事はどちらも大切」と話す西村さん。お客様との会話の中で地元トークが共通の話題として挙がることもある。また土地勘のある山口は営業として働きやすく仕事面でもプラスになっている。プライベートも気心の知れた仲間たちとの時間がストレス発散になり充実していると話してくれた。

Yamaguchi Genki Company Report 2017

:Company Name

フジミツ株式会社

:Personal Data



常に備えれば イレギュラーに対応できる

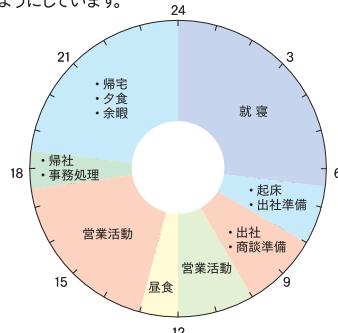
うれしかったこと

業務上、スーパーにて試食販売を行うことがあるのですが、試食してくださったお客様から「美味しいね」のお声をいただき、実際に買っていただいた際に喜びを感じます。もっと良い商品を作ろうとするモチベーションに繋がっています。

失敗したこと

重要な書類の提出が遅れて、取引先に多大な迷惑をかけてしまったことです。

依頼された仕事をメモに書きとめることは当然ですが、依頼に対するレスポンスを早くするというのは重要なことです。現在では依頼を受けたら可能な限り即日に対応するようにしています。



:Profile

田中 幻石さん(28歳)

営業本部 広島支店
熊本県水俣市出身
山口大学 理学部 生物・化学学科卒

:Company Profile



フジミツ株式会社

1887年に長門市仙崎にて創業(仙崎蒲鉾製造)。総合食品創造企業となるべく、国内でのM&Aや海外への事業展開を積極的に推進。現在は国内(福岡、山口)だけでなく海外(中国、ベトナム)にもグループ会社を有している。弊社は、地域から世界へグローバルな企業を目指しています。

- 事業内容 / 魚肉練製品販売を主業務とし、水産加工品・調理麺製品・レトルト製品等の加工食品を販売
- 設立 / 昭和39年10月
- 本社所在地 / 長門市東深川2537番地1
- 代表者 / 藤田 雅史
- 資本金 / 6,000万円
- 売上高 / 108億円
- 従業員数 / 350名(うちパート150名)
- 事業所 / 長門市、美祢市等

お問い合わせ先

担当／人事部 伊藤 誠二
TEL 0837-22-3354
E-mail ito@fujimitsu.co.jp
<http://www.fujimitsu.jp>

:Interview



お客様からの信頼を得るために

「備えよ常に」が仕事のモットーだという田中さん。どんなイレギュラーなことが起きてもすぐに対処できるように準備をし、常に万全の状態にある。イレギュラーなことに対する対応によって取引先やお客様からの信頼を得ることができると考えているそうだ。

それだけでなく、依頼を受けたら過去に学んだ経験を活かし、可能な限り即日に対応するようにしているなど、常にお客様第一で行動している。普段は営業を担当しており、試食販売を行うそうだが、試食されたお客様から「おいしいね」となどのお声をいただくことが嬉しいのと同時に自分の向上心やモチベーションにつながっているという。



自分の最大の目標

普段から食べ物を食べたり、自炊することが好きだという田中さんは、釣りや友人と飲みに出かけたりと休日の過ごし方も充実している。しかし、そんなときでも食品のことは頭から離れない。出先でもいろいろなものを食べるよう心がけているそうだ。

そんな田中さんの大きな目標は、食品開発すること。今は営業部に所属しているが、様々な部署を回り、最終的には食品開発に携わりたいと目を輝かせながら話してくれた。そのため、今は失敗してもそこから学び、いろいろなことに挑戦したいと語ってくれた。

不二輸送機工業株式会社



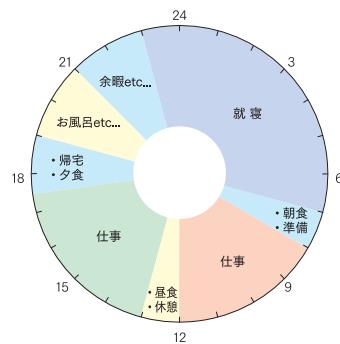
とにかく元気に。 現物を見ることが大事

仕事のモットー

1.とにかく元気に、2.現物を見るの2点を心がけています。入社1年目なので分からないうことが多い分、元気に一生懸命を心がけています。「現物を見る」は、開発という部署の性質上、机上での仕事が多いのですが、組立の方と積極的に話したり、実際にロボットを見ることで、気付くことを大切にしています。

休日の過ごし方

趣味が車なので、ほぼ毎週末ドライブに出かけています。寮にいるときは、少し手間のかかる料理をしたり、レンタルビデオで映画を見たり、次週の仕事に向けて充電しています。



:Profile

野原 俊平さん(23歳)

商品開発部 開発一課
山口県阿武郡出身
宇部工業高等専門学校専攻科生産システム工学専攻卒



不二輸送機工業株式会社

製品の積付け作業をするロボットをパレタイジンググロボットと言います。

弊社は30年以上も前にいち早くパレタイジングロボット:フジエースを開発し、以降トップシェアを維持し続けています。

- 事業内容 / 産業用ロボット・貨物用エレベーター・各種FA機器の製造・販売・輸出
- 設立 / 昭和19年4月
- 本社所在地 / 山陽小野田市東高泊2327-1
- 代表者 / 米中 郁雄
- 資本金 / 4億9,000万円
- 売上高 / 80億円(平成27年度)
- 従業員数 / 270名
- 事業所 / 本社工場・大阪事務所・広島営業所
・韓国事務所・北海道工場・名古屋支店
・欧州事務所・香港事務所・東京事務所
・札幌営業所・福岡営業所・米州事務所

お問い合わせ先

担当／人事課 藤井 駿平
TEL 0836-83-2348
E-mail jin408@fujiyusoki.com
<http://www.fujiyusoki.com/>

Interview



ロボットの動きに惹かれて

不二輸送機工業は、幅広い業種における商品の生産から出荷までを一手に担う、産業用ロボットを製作する会社である。国内だけでなく海外からも受注を受ける同社のロボットは、開発から30年になる今もトップシェアを誇る。

野原さんは、この会社を選んだ理由を「ロボットの動きが独特」と話す。拝見したところ、全ての部分がつながった動きをしているように感じた。ロボットの動きに魅せられた野原さんは、現在、部品の設計を行っている。



ミリ単位の世界。試行錯誤の果てに

魅力は、「1年目でも仕事をもらえること」。しかし、1年目であっても、ミリ単位の調整を求められることには変わりない。野原さんが大切にしているのは、「まずやってみる」という姿勢。線を引くだけではなく、一つひとつの製品全体を見て取り組むことができるという、この会社の強みがある。

設計した部品が工場で動いているところを見た瞬間の喜びは、言葉にならないほど。「自分の意見が言いやすい。先輩との距離が近いこと。」という話からも、野原さんの充実した日々の様子が浮かんだ。

Yamaguchi Genki Company Report 2017

:Company Name

株式会社安成工務店

:Personal Data



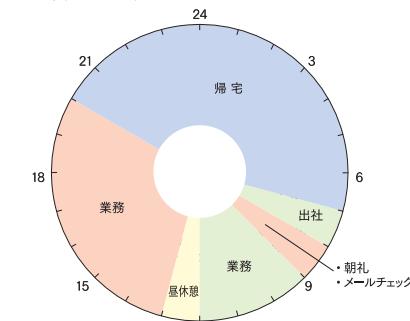
必ず、お客様の幸せにつながるように

仕事のモットー

「必ずお客様の幸せに繋がるように」と思いながら仕事を進めることが多いです。誰かの笑顔や喜びに結びつことを思い浮かべながら働くことは、モチベーションの持続に寄与します。必ずしもお客様でなくても「こうしたら先輩が仕事をしやすいかな」「こうしておくと、この部署の処理が楽になるかな」などと考えることも多いです。

うれしかったこと

広報誌などでお客様の笑顔を見たり、喜びの声を聞いた時です。あまりお客様と接する機会はないのですが、住宅に関わる業務では常にその先にお客様がいることを考えています。以前展示場アドバイザーをしていた頃に聞いていた、お客様の家づくりに対する希望や不安の声を思い起こす機会は今も多いです。



:Profile

鷺頭 由香さん(27歳)

総合企画室
山口県山口市出身
山口大学 工学部 感性デザイン科卒

:Company Profile



株式会社安成工務店

「環境と住まいをトータルに提案する」をキャッチフレーズに住宅・建築・商業開発の3部門を展開。住宅は、環境共生住宅「OMソーラーハウス」「木の家」が主力商品です。建築は企画・開発・設計・施工の一貫した体制を特徴としています。商業開発では「50坪から2万坪」をスロー ガンに多方面の活用事例をノウハウを有しています。

- 事業内容
 - ・地域に根ざした企画開発型の「次世代建設会社」
 - ・環境対応に特化した木造注文住宅建設
 - ・土地活用提案を含めた各種商業施設
 - ・医療施設等の建設事業
- 設立 / 昭和41年1月
- 本社所在地 / 下関市綾羅木新町3-7-1
- 代表者 / 安成 信次
- 資本金 / 7,200万円
- 売上高 / 88億円
- 従業員数 / 145名(うちパート6名)
- 事業所 / 本社・山口・宇部・周南・北九州・福岡

お問い合わせ先

担当／総務部 梶山 和馬
TEL 083-252-2419
E-mail k-kajiyama@yasunari.co.jp
<http://www.yasunari-komuten.com>

:Interview



幅広い視野を持って、仕事が円滑に進むようサポート

入社6年目の鷺頭さんは、これまでインテリアコーディネーター・展示場アドバイザー、経理など幅広い業務に携わってきた。そんな鷺頭さんの誰にも負けないことは「視野の広さ」だという。これまで多くの職種を経験したこと、それぞれの部署の大変さが分かった。だからこそ視野を広く持つことによって、大変な部分をカバーし、少しでも仕事が円滑に進むよう現在の部署でサポートしているそうだ。

「この人のためにやってあげたい、喜ばせてあげたい」そんな思いが鷺頭さんの仕事に対する原動力となっている。今ではあまりお客様と接する機会は少ないが、常にその先にお客様がいることを忘れず、誰かの幸せを想って仕事をしている。



家を良くしていくこと、それは人の命を守ること

地球温暖化や地震などの社会問題に対応すべく、住宅業界も日々変化を遂げている。しかし、健康面に関する住宅水準は世界的にみても極めて低いそうだ。そこで安成工務店は少しでも住宅水準を上げるために「安全性」を売りの一つに掲げている。鷺頭さんは、安成工務店で家を建てたお客様に「子どものアトピーや喘息がなくなった」と声をもらったとき、この家づくりは間違っていないと確信したという。

10年後のビジョンを聞いてみると、「直接的ではないけれど、私たちの仕事は実は“人の命を守ること”に繋がっている。その水準を上げていくことに今後関わっていきたい。誰かの助けになればいいな。」とキラキラした笑顔で語ってくれた。

山口産業グループ



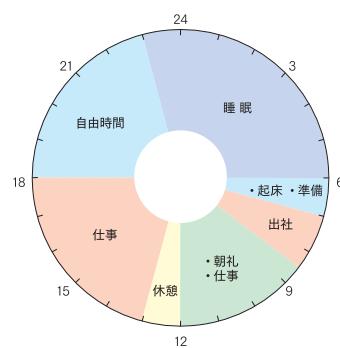
先を予測して段取りよく物事を進める

仕事のモットー

10年、5年、1年と長期に渡ってやるべきことが決まっているため、先を予測し、段取りよく物事を進めることです。また、事業所間の連携が必要な場合が多いため、コミュニケーションをうまくとるように心がけています。

学生の皆さんへメッセージ

会社探しは自分探しです。しかし、やりたいこと=仕事とはならないかもしれません。自分を見つめ直しながらの就職活動は大変ですが、将来のあるべき姿を想像しながら、と思えば結構楽しいものです。



:Profile

片岡 慎司さん(41歳)

ヤマサンガス㈱ 保安技術課 課長代理
山口県山陽小野田市出身
豊橋技術科学大学 エコロジー工学専攻卒



山口産業グループ

宇部の炭鉱会社として創業し、社会のニーズに合わせてその業態を進化させ続け、広く「エネルギー」に関わる事業を展開しています。石油・ガス・ガソリンのエネルギー事業を軸としながら教科書やスポーツ用品の販売も手掛ける“総合卸売商社”です。

- 事業内容 / 石油類・化学品に関する卸売・小売
教科書・スポーツ用品の供給・販売
書籍・CD・DVDのレンタル・販売
- 設立 / 昭和33年3月22日
- 本社所在地 / 宇部市琴芝町1-1-25
- 代表者 / 伊藤樹包
- 資本金 / 6,000万円(山口産業(株))
- 売上金 / 1,200億円(グループ連結)
- 従業員数 / 407名(うちパート119名)
- 事業所 / 東京都中央区、大阪市、徳島市、山口県内各所

お問い合わせ先

担当／企画部 佐久間 史憲
TEL 0836-21-7348
E-mail sakuma@yamasan-grp.co.jp
<http://yamasan-grp.co.jp/>

Interview



「24時間365日体制」入社してからわかること

山口産業グループは、宇部市に本社を置く老舗のエネルギー商社。現在は、ガスや石油だけでなく、書店や教科書販売など様々な事業展開を行っている勢いのある会社だ。

ヤマサンガス株式会社の保安技術課で社員の方にガスを扱う上の心得を日々教育指導している片岡さん。「化学や生物を専門に学んでいたことが活かせるのではないか」と同社を選んだ。これまででは、日常生活でガスに注目することはなかったが、入社してお客様のニーズに対応するために24時間365日体制でガスを見守ることで、ガス会社の大変さを知ると同時に自らの意識も変わったという。



「相談したい!」と思う滲み出る人柄

保安管理の現場で、社員から「待っていました!」と頼られることもしばしばある片岡さん。何が分からぬいかと相談する方が難しいのではないかと質問する側の気持ちを考え、相談者が相談しやすい空気感を作ることを大事にしていると語ってくれた。

仕事のことだけでなくやわらかい話もできる雰囲気づくりを心がけているからこそ社員に頼られる存在なのだと感じた。片岡さんの温かい人柄は取材の際にも伝わってきた。社会人は仕事ができるだけでなく、いかに他人を思いやることが大切かということを教えていたいたい気がした。

:Company Name

株式会社山下工業所

:Personal Data



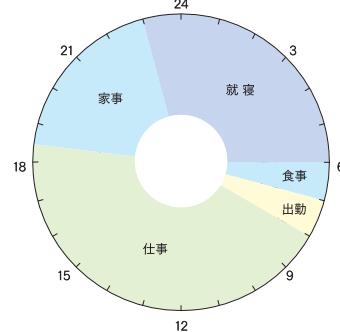
「1日1歩、日々精進」で
一人前の職人を目指す。

仕事のモットー

『1日1歩、日々精進』をモットーに働いています。職場には高い技術を持つ職人が多くいるので目標も立てやすく、多くのことを学ぶことができます。自分も一日でも早く、一人前の職人になれるように努力していきたいと思います。

うれしかったこと

CAD関係を1年間勉強してきて、設計開発依頼があつた際に担当をさせてもらった時です。企画、設計段階から携わり、周りの協力を得ながら製品をつくり納品した際に、お客様に喜んでもらえた時はとても嬉しかったです。



:Profile

上村 大祐さん(22歳)

製造技術
山口県光市出身
山口県立下松工業高校卒

:Company Profile



株式会社山下工業所

新幹線の先頭構体をつくるために創業し50年。初代O系から最新の北陸新幹線まで打ち出し板金の技術を若い世代に継承しながらつくり続けています。

- 事業内容／鉄道車両部品、半導体製造、装置部品、製造
- 設立／昭和39年9月
- 本社所在地／下松市東海岸通り1-27
- 代表者／山下 竜登
- 資本金／2,000万円
- 売上高／4億円
- 従業員数／39名(うちパート2名)
- 事業所／第一工場、本社、第二工場

お問い合わせ先

担当／営業主任 石川 圭一
TEL 0833-41-3333
E-mail info@odeko.co.jp
<http://www.yamashita-kogyo.com>

:Interview



作ったものが動く喜び

山下工業所は、新幹線などの鉄道車両部品や電子機器内のCPUの製造装置部品などを製造する板金加工会社だ。内閣総理大臣や厚生労働大臣などから「モノづくり日本大賞」などの、様々な表彰、認定をされている。

山下工業所での仕事は、直接感謝されることはないが、比較的やりがいを感じることができる。それは、新幹線など、自分で作ったものを直接目にできることがあるからだ。「誰かの役に立てる、人に喜んでもらえるような仕事ができて嬉しい」と上村さんは笑顔で語っていた。

自分で設計して作ったものは、完璧に

昔からモノ作りが好きで、高校ではロボットを作っていた上村さん。現在は生産技術を担当され、1枚の板から角を取って「曲げ」を行い、検査などを通じて製品が完成する。「それぞれに担当部署があるが、全てを一人で行うこともある」と語る上村さん。製造は1mmや0.2mmの世界で、少しでもずれると初めからやり直さなければならない。「自分が設計して、自分が作ったものは完璧を目指したい」と強く語ってくれた。

そんな上村さんの10年後の目標は、周りを広く見られるようになることだ。今は頂いた仕事を一生懸命に取り組むことが主だが、周りのことを考えて指揮をとれるような人物になりたい、と上村さんは考えている。

取材後記

Editorial notes



山口県立大学 社会福祉学部
社会福祉学科3年

一瀬 晴香

今回、様々な企業を訪問させていただき、私にとって大変貴重な経験となりました。

取材という形に戸惑うこともありました。実際に自分の目で確かめることによって、また社員の方とお会いすることによって業界や仕事のイメージが変わりました。

またその職種を知るきっかけにもなりました。おもしろそうだから、とりあえず応募してみよう。この気持ちはこれから大切にしたいです。

今回、取材にご対応いただきました皆様、本当にありがとうございました。



山口県立大学 国際文化学部
国際文化学科3年

吾郷 春枝

この活動に参加して、仕事に対する自分なりの価値観を明確化できたと感じています。

直接お話を伺っていくなかで、人が違えば仕事に対する考え方や大事に捉える事柄が異なっていることに気付きました。以前は仕事に対して固定観念がありました。捉え方によって様々でいいのだと感じるとともに視野が広がり考え方方が柔軟になったように思います。

就職活動の方向性に悩んでいる方は、ぜひこのレポートを通して多くの社会人の方々の考え方方に触れてみてください。きっとヒントが見つかると思います。



山口大学 教育学部
健康科学教育課程4年

今林 咲紀

就職活動を終えた後でしたが、「働く」ことの意味を深く考えさせられたとても良い機会でした。今回取材した方々の仕事に対する想いを含め会社についてもまとめましたが、全てを書ききることはできませんでした。実際に働いておられる人と直接会って得た情報は、ネットや冊子等文章から得られる情報よりも圧倒的に多いです。とても濃く、心に響くものがありました。

これから就職活動をする皆さん。人事の方に限らず沢山の方とお話ししてみてください。最後に、今回ご協力頂きました企業の皆様に感謝申し上げます。



宇部工業高等専門学校
経営情報学科4年

岩本 史保

今回の活動を通して、山口県の企業の魅力を知れただけでなく、4社の異なる業種の企業を訪問させて頂き、それぞれの社風や雰囲気、そして普段の学校生活とは違う社会人として働く現場そのものの空気を感じることができ、とても貴重な経験になりました。

また、取材先で感じた各企業の魅力や社会人の方々の仕事への熱意を、正確に読み手にわかりやすく伝えることの難しさを実感しました。この記事を通して県内企業の魅力を少しでも多くの方に知って頂けたら嬉しいです。御協力いただいた企業のみなさま、本当にありがとうございました。



山口県立大学 国際文化学部
文化創造学科1年

江村 香苗

取材前は、「働くこと」に漠然とした不安がありました。しかし、実際にお話を伺い、企業の方々の仕事に対する熱意と誇りを知り、「働くこと」に希望を感じることができました。

山口県でずっと暮らしてきましたが、取材は常に新しい発見に満ちていました。今回の体験を通して、何事も実際に経験することが大切だと学びました。

このことを踏まえて、今後の大学生活をより一層充実したものにしていきたいです。

取材にご協力頂きました企業の皆さま、本当にありがとうございました。



アポ取りや遠方への取材などは初めてで、戸惑うことばかりでした。

それでも、温かく迎えてくださった企業のみなさんや、事務局のみなさんの支えがあり、こうして無事取材を終えることができました。

この経験を通して、自分自身の成長を実感できたのはもちろん、山口県のことがもっと好きになりました！

山口県立大学 国際文化学部
文化創造学科1年

河野 真歩



今回、県内の企業取材を行い、非常に価値のある経験を得ることができました。

取材を通して、企業の良さを身近に感じることができ、視野が広がりました。また、社会人として大切なことや社員の方の人生などを知ることができ、私の中で目指したい社会人像ができました。

この経験を活かして今後の就職活動や大学生活を有意義なものとしたいと思います。最後になりましたが、お世話になりました企業の皆様、ありがとうございました。

山口県立大学 看護栄養学部
栄養学科3年

齊藤 江利



今回このような企画に参加させていただき私自身、一回り成長できたように感じています。取材を行う上で、取材先の方からより良い言葉や表情が引き出せるように自分の言葉と口調を考え、調節しながら話を身につけることができましたし、記事を書く際の注意点や表現の工夫についても学ぶことができました。

山口県の企業を知り、情報を発信することは自分の将来を考えさせられる切っ掛けになりましたし、山口の魅力を再発見することができました。

関係者の皆さんには最後まで丁寧にサポートして頂き、とても感謝しています。ありがとうございました。

山口県立大学 国際文化学部
国際文化学科2年

林 真由



社会福祉学科に所属している私にとって、初めて多くの一般企業を訪問させていただき、社会人の方々の生の声を記事にさせていただくという、大変貴重な機会となりました。

職種は異なっていても、どの企業の皆さまのお話も、ご自身の展望だけではなく、お客さま、後輩(のちに続く人材)、会社の未来、そして「企業として地元にいかに貢献できるか?」ということにまで思いを馳せられていて、社会人になるということはどういうことなのか、考えるきっかけを頂きました。

温かく取材に対応いただいた企業の皆様、取材活動に向けてサポートしてくださったスタッフの皆様に深く感謝申し上げます。

山口県立大学 社会福祉学部
社会福祉学科3年

平田 千尋



今回、山口元気企業レポートに参加させていただき、仕事に対するひたむきな努力を目の当たりにしました。今回訪問させていただいた企業の方々は常に、お客様のことを思ってお仕事をされていました。

私もそれを記事にするにあたって記事を読む方がどんなもの期待しているのか想像しながらやらせていただきました。普段することのできない貴重な体験をすることで、新しい力を身につけたとともに、人の役に立てたことを嬉しく思っています。ありがとうございました。

山口県立大学 国際文化学部
国際文化学科2年

本村 瑞希



この取材を通して、私は「聞き出すこと」の難しさを感じました。社員の方々のお話に対して、常にアンテナを張り、質問していくという流れは、実際にやってみると大変難しく、私にとってよい経験となりました。

また、「働く」とは何か、ぼんやりとしたイメージしかなかったのですが、社員の方々のお話を聞くことによって、やりがいや誇りを持っておられることを知り、自分の働くことに対する考えが変わったように思います。

今回、取材を受け入れてくださった企業の皆様、本当にありがとうございました。

山口県立大学 国際文化学部
国際文化学科3年

的場 彩花



山口大学 教育学部
健康科学教育課程4年

宮田 瞳

就活中にも感じましたが、私たちは知らない企業に対して「自分には関係ない」「堅そうな企業だ」などの固定概念を抱いており、自ら選択肢を狭めていることを痛感しました。

お話を伺ってみると、実は自分たちにとって身近な企業であったり、文字だけでは伝わらない魅力を知れたりと、実際に足を運び「聞く」ことの重要さを学ぶことができました。

最後になりましたが、取材に当たるご協力してくださった企業の方々、スタッフの皆様に感謝申し上げます。



山口県立大学 社会福祉学部
社会福祉学科3年

宮地 香帆

取材の中で、山口県には私の知らないスゴイ企業がたくさんあるということを知りました。商品をわが子のように愛する企業、地域住民のために全力を尽くす企業など。

しかし、なにより驚いたのは自分と同じ世代の人たちが、それらのスゴイ企業を支えているということです。

魅力的な企業や素敵な社会人の方々との出会いを通して、地元山口で就職したいという気持ちがより一層強くなりました。

企業の皆様、本当にありがとうございました。



山口県立大学 国際文化学部
文化創造学科2年

山口 紗恵

普段の生活では絶対にできない、大変に貴重な経験をさせていただきました。

自ら企業様にアポをとり、赴き、取材をし、記事を書く。このような技術的なことは勿論ですが、多くの企業様の、仕事に対する熱意を直接に感じることができました。

今回取材をさせていただいた、各企業様には厚く御礼申し上げます。今後、私自身の将来を考える上でも参考になりました。本当にありがとうございました。



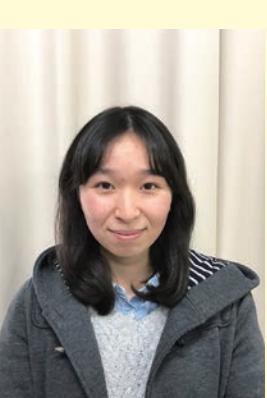
山口県立大学 国際文化学部
文化創造学科3年

山崎 由絵

色々な業界、職種の方を訪問、取材させていただくことができ、山口の企業の魅力を知ると共に、「働く」ことについて考えることができました。

取材をするなかで、過去扱った仕事を誇りに思っていると楽しそうに教えてくださる姿を目にし、自分もこのように人に誇れる仕事をしたいと思いました。

今回の経験をこれから的生活、就職活動の参考にしたいと思います。ご協力いただいた企業の皆さま、ありがとうございました。



山口県立大学 国際文化学部
国際文化学科3年

吉武 裕美

私は、就きたい業種や職種が決まっておらず、自分の納得がいく就活ができるか不安に思っていました。

そんな時にこの貴重なインターンシップに参加することができ、取材をする中で自分が今まで知らなかったたくさんの新しい発見がありました。今回の経験で学んだことを、今後の就職活動に繋げていきたいです。

今回、取材をするにあたり、貴重な時間を使ってお話をしてくださいました企業の皆様、本当にありがとうございました。





就職に役立つことが
「いつでも」「どこでも」「何度も」
ネットで学べる!



やまぐち就職 eラーニング

YYジョブサロン

検索



利用
無料

就職活動に必要な心構えや各種応募書類の書き方・社会人としてのビジネスマナーなど、「いつでも」「どこでも」「何度も」学ぶことができます。就業支援の現場経験が豊富なカウンセラーが、わかりやすく解説する10コースを受講して皆様の求職活動や就業後のお仕事にお役立てください。

項目ごとにわかりやすく紹介する全10コース

山口県の魅力
再発見編

2コース

キャリア
プランニング編

2コース

就職ノウハウ編

4コース

職場定着編

2コース

やまぐち就職eラーニングの4つの特長

特長 1

自分にあったコースをご自身のペースで自由に選択し、学習できます。

特長 2

就業支援の豊富な経験に裏打ちされた実践的なカリキュラムです。

特長 3

パソコンによる受講だけでなく、スマートフォンやタブレットPCでも学習できます。

特長 4

1コース約30分。すきま時間に効率よく学習できます。

お問い合わせ先



山口県若者就職支援センター(YYジョブサロン)

山口県山口市小郡高砂町1-20 TEL 083-976-1145 <http://www.joby.jp/>



山口県 若者就職支援センター
YYジョブサロン

手に入れよう!
働くキャラクターを



さがらい
一。
。



就職活動に関するることは、全部ここに揃っています!!

山口県若者就職支援センター(YYジョブサロン)は、概ね39歳までの若者及びUJTターン希望者のために
個別就職相談・情報提供・職業紹介等の支援を一貫して行うために県が設置しているワンストップサービスセンターです。

山口県若者就職支援センター(YYジョブサロン)

〒754-0014 山口市小郡高砂町1-20 (JR「新山口駅」新幹線口から徒歩3分)

TEL 083-976-1145

カウンセリング・セミナー予約専用

TEL 083-974-5120

【開館時間】

平日/8:30~19:00 土曜日/8:30~17:00

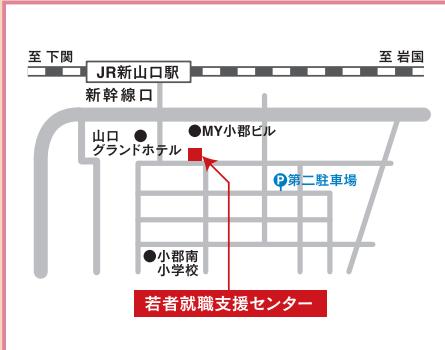
第2・4日曜日/8:30~17:00 休館日:第1・3・5日曜日、祝日、年末年始

*日曜日は、職業紹介及び求人検索をご利用できません。



相談窓口

山口 山口県若者就職支援センター(YYジョブサロン)



開館時間

平日 8:30~19:00

土曜、第2・4日曜 8:30~17:00

※日曜日は、職業紹介及び求人検索はご利用できません。



休み

第1・3・5日曜、祝日、年末年始

〒754-0014 山口市小郡高砂町1-20 ※JR新山口駅新幹線口から徒歩3分

TEL 083-976-1145・FAX 083-972-3880

カウンセリング・セミナー予約専用／TEL 083-974-5120

E-mail info@joby.jp

山口県内7ヶ所の県民局でキャリアカウンセリング実施中!

年齢問わずどなたでもご利用いただけます。

※ご予約は前日までに各県民局へお願いします。

会場	電話	実施日	住所
岩国	0827-29-1506	通常相談／第1金曜日 女性相談デー／第3金曜日	岩国市三笠町1-1-1 岩国県民局(岩国総合庁舎内)
柳井	0820-24-0250	通常相談／第2金曜日 女性相談デー／第4金曜日	柳井市南町3-9-3 柳井県民局(柳井総合庁舎内)
周南	0834-33-6441	通常相談／毎週(第4除く)木曜日 女性相談デー／第4木曜日	周南市毛利町2-38 周南県民局(周南総合庁舎内)
山口	083-921-9540	通常相談／毎週(第4除く)水曜日 女性相談デー／第4水曜日	山口市神田町6-10 山口県民局(山口総合庁舎内)
宇部	0836-38-2116	通常相談／第1木曜日 女性相談デー／第3木曜日	宇部市琴芝町1-1-50 宇部県民局(宇部総合庁舎内)
下関	083-235-8791	通常相談／毎週(第4除く)金曜日 女性相談デー／第4金曜日	下関市貴船町3-2-1 下関県民局(下関総合庁舎内)
萩	0838-21-0051	通常相談／第2木曜日 女性相談デー／第4木曜日	萩市江向531-1 萩県民局(萩総合庁舎内)

東京

やまぐち暮らし東京支援センター (ふるさと回帰支援センター内)



UJI ターンアドバイザー相談時間

10:00~18:00

休み

月曜、祝日、盆、年末年始

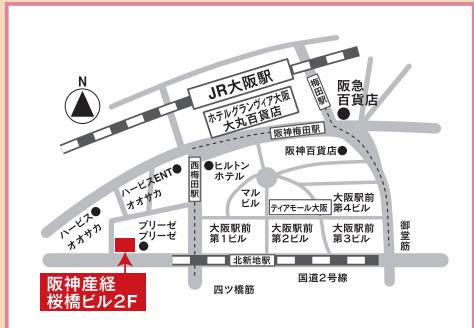
〒100-0006 東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館
TEL 03-6273-4887・FAX 03-6273-4404

※JR有楽町駅(京橋口)から徒歩1分

※地下鉄丸ノ内線銀座駅(C9)から徒歩3分

大阪

やまぐち暮らし大阪支援センター (山口県大阪営業本部内)



UJI ターンアドバイザー相談時間

9:30~17:00

休み

土曜、日曜、祝日、年末年始

〒530-0001 大阪市北区梅田2-4-13阪神産経桜橋ビル2F
TEL 06-6341-0755・FAX 06-6341-0769

※地下鉄四つ橋線西梅田駅(出口10番)から徒歩3分

※JR大阪駅(桜橋口)から徒歩8分



山口県若者就職支援センター
YYジョブサロン

<http://www.joby.jp/>